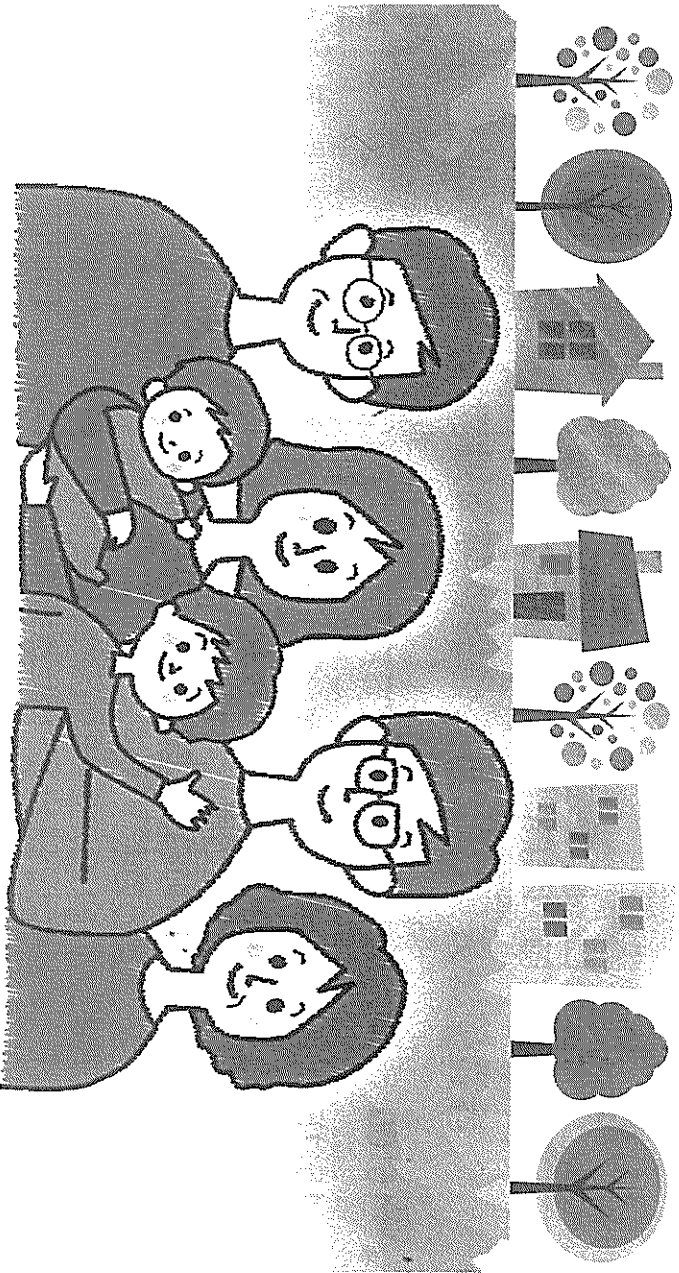


第49回島根県精神保健福祉大会

知ることからはじめよう、
地域で共に暮らす私たち

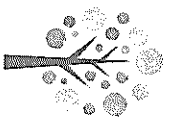



日時 平成29年11月7日 (火) 13:00~16:30

会場 雲南市木次経済文化会館チエリヴァホール

主催 島根県・島根県精神保健福祉協会・(一社) 島根県精神保健福祉会連合会

知ることからはじめよう、
地域で共に暮らす私たち

 大会プログラム 

13:00 開 会
大会式典

○主催者あいさつ
島根県精神保健福祉協会会長

堀口 淳

○島根県知事あいさつ
島根県知事

溝口 善兵衛

○精神保健福祉事業功労者表彰
島根県知事感謝状
島根県精神保健福祉協会会長表彰

○来賓あいさつ
雲南市長

速水 雄一 氏

13:30 記念講演
演 題 「心根を育てる」
講 師 はままつうらパーク理事長
樹木医

塚本 こなみ 氏

15:00 休 憩

15:15 体験・活動発表
『伝えたい、私たちのこと』
◇サークル雲南
◇けやきの郷、晴雲の里、ふれんど、しゃぼん玉工房
◇つくしの会

16:00 ◇「やらこい太鼓」 NPO法人ふきのとうのみなさん

16:30 閉 会

平成29年度 精神保健福祉事業功労者

知事感謝状受賞者

【個人の部】

氏名	住所	功績概要
湯浅利美	安来市	永年にわたる精神科看護師として勤務し、その間病棟棟長、外来師長として精神障がい者の看護や日常生活を通し相談相手となり、また、日常の業務を遂行しつつ、後輩の指導にも尽力した。
田口令子	安来市	永年にわたる精神科看護師として勤務し、その間病棟棟長として、精神障がい者の看護や日常生活を通し相談相手となり、また、日常の業務を遂行しつつ、後輩の指導にも尽力した。
加藤宗治	安来市	断酒会活動に積極的に参加するとともに、公益社団法人島根県断酒新生会理事や安来支部長などを務め、会の中核的な役割を果たしている。また、地域において断酒相談にも積極的に取り組み、援助者として活躍した。
藤原誠治	雲南市	断酒会活動に積極的に参加するとともに、公益社団法人島根県断酒新生会副理事長などを務め、会の中核的な役割を果たしている。また、地域において断酒相談にも積極的に取り組み、援助者として活躍した。

【団体の部】

団体名	住所	表彰内容
雲南地域精神保健福祉ボランティアの会	興出雲町	障がい福祉サービス事業所等においてボランティア活動を継続して行うとともに、こころに悩みを抱える方が誰でも気軽に立ち寄れる場である「こころのサロン」を定期的に開催するなど、地域に根ざした活動を継続して行い、地域における精神保健福祉の向上に貢献した。
出雲ほほえみの会	出雲市	当事者の方との交流や親睦などに積極的に取り組みなど、社会参加を支援するための活動を継続して行い、地域における精神保健福祉の向上に貢献した。

平成29年度 島根県精神保健福祉協会長表彰受賞者

【個人の部】(推進者及び協力者)

氏名	住所	推薦内容
安井裕志	出雲市	断酒会役員として、地域の酒害者の救済に貢献
美川寛	出雲市	臨床心理士として、地域住民の精神的ケアに貢献
西間木公孝	興出雲町	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
田部直美	興出雲町	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
渡部敦子	雲南市	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
秦野丸子	雲南市	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
高橋和子	雲南市	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
山本加代子	雲南市	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献
中林苞子	興出雲町	精神保健ボランティアとして、地域の精神保健福祉の充実に貢献

【個人の部】(施設及び団体の従事者)

氏名	住所	表彰内容
吉田 浅子	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
佐々木 紋子	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
青木 初美	松江市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
三島 吉子	出雲市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
武田 みつる	雲南市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
渡部 幸子	雲南市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
豊山 悦子	浜田市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
仁井 穂子	浜田市	介護福祉士として医療現場における精神障がい者の看護・介護に貢献
和泉 順子	浜田市	介護福祉士として医療現場における精神障がい者の看護・介護に貢献
岩本 冷子	浜田市	介護福祉士として医療現場における精神障がい者の看護・介護に貢献
濱田 悦子	益田市	看護助手として医療現場等における精神障がい者の看護・支援に貢献
林 和子	益田市	介護スタッフとして医療現場等における精神障がい者の介護に貢献
福田 賢司	益田市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
道谷 佳奈恵	益田市	看護助手として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
中村 美代子	益田市	准看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
西坂 真弓	益田市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
桐田 光子	益田市	介護福祉士として医療現場等における精神障がい者の看護・介護に貢献
矢田 敦子	安来市	看護師として医療現場における精神障がい者の看護・支援に貢献
但見 朝代	安来市	介護福祉士として医療現場等における精神障がい者の看護・介護に貢献
内田 典子	安来市	病院調理師として精神障がい者の医療に貢献

体験・活動発表

『伝えたい、私たちのこと』

○当事者会サークル雲南

「雲南にも同じ病気の仲間と話せる場が欲しい」という声をきっかけに、平成12年に発足し今年で18年目をむかえました。

雲南地域在住の精神障がい等の当事者の孤立を解消し、仲間の輪を広げ、より充実した生活を送ることを目的に、情報交換、交流活動（お花見、ゲーム大会、バザー出店、キャンプ、忘年会、ボウリングなど）、スポーツ活動、ボランティア活動、研修会や会議への参加など様々な活動に取り組み、社会参加や社会経験を広げています。

○仁多福祉会 けやきの郷

卒業証書ファイルの基盤づくり、ネジのワッシャー入れ作業、封筒作り等の作業活動を行っています。また施設外では、しいたけ栽培の補助作業、カルチャーラザ1階喫茶店の経営を行っています。

20代から70代までの利用者が日々、やりがいをもって作業に取り組んでいます。しつかり身体を動かしたい人は施設外作業、じっくり集中して仕事に向かいたい人は内職、人と関わりたい人、パン作りをしたい人は喫茶店、その人の目標ややる気、その日の気分を大切にして、利用者自身が一日の仕事を決め頑張っています。

最近ではみんなが軽スポーツ「卓球バレー」を昼休みにするなど、仕事以外の余暇活動にも力を入れています。

日々、ユーマアに富んだアクシデントに出会える所です。一度のぞいてみてください。

○NPO法人 晴雲の里

世界シェアの仕事である作業があり、モチベーションアップになっています。また、施設外就労の清掃は出来栄がよいと評判を得ています。

今回の活動発表は、脳性麻痺を持つ方への取り組み、手話経験を生かした方による手話講座の取り組みや、エッセイや詩を自作している方のメッセージを紹介します。

○NPO法人 ふれんど

☆木次事業所 さくらんぼ

工口活動、お菓子の詰め合わせ、トイシ清掃など多種多様な作業を通し、就労に向けて頑張っています。また作業のほかに、バス旅行や料理教室、スボーツレクリエーション等楽しみながら活動しています。「地域活動支援センター」は創作活動やデザイナーズに参加し、地域交流を深めています。

☆大東事業所 ほたるハウス

毎朝ラジオ体操から始まり、作業は真剣に、丁寧に、皆で力を合わせ仕上げています。また、レク・創作活動など楽しむ時間も大切にしています。ここで出会った仲間と一緒に悩んで、たくさん話して、いつばい笑って過ごしています。近年は菓子販売を始め、イベント参加や出張販売もしています。行列ができた時の喜びは大きいです。いろんな方たちと出会って過ごすことが、とても大切なことと思っています。そんな機会がたたくさんあればいいなと願います。

☆掛合事業所 せせらぎの家

三刀屋川のせせらぎの音と、春には桜に囲まれる自然豊かな環境の中、13名で活動しています。内職作業のほか、介護施設の清掃・典礼センターの委託業務もしています。今年は個性を生かしたデザインの手作り石鹸にも挑戦しています。お昼休みの会話、お花見や郊外研修も積極的に参加することで深まる絆が、日々のチームワーク、「せせらぎの家」の原動力となっています。

○雲南広域福祉会

☆就労支援事業所しやぼん玉工房

就労移行支援事業では、「一般企業で働きたい」と希望する方へ、施設内外の作業訓練や職場見学、職場実習を行っています。就労継続支援B型事業では、障がいのある方が“働く場”として利用しながら自分らしい生活が送れるよう、施設内外の作業に取り組みます。クーリーニング、紙器製品組立、農作業、公共施設の清掃等に取り組み、工賃向上に向け頑張っています。

☆生活介護事業所にじいる

毎朝の健康チェックで体調や睡眠の確認や体温・血圧測定などを行い、一人ひとりの体調に合わせて活動をしています。創作や軽作業、レクや軽スポーツなどの活動を通して、健康や体力の維持・向上、生活や余暇の幅を広げ、人との交流の場となるように取り組んでいます。

○雲南地域精神保健福祉ボランティア組織 つくしの会

つくしの会は雲南圏域（雲南市、奥出雲町、飯南町）の42名の会員が精神保健ボランティアとして活動しています。

平成14年、精神保健福祉に貢献することを目的に、雲南保健所の精神保健ボランティア養成講座を修了した人たちが結成しました。現在は奥出雲町内に事務所を置き、保健所と協力して活動しています。

総会・研修会、雲南地域スポーツ大会、雲南地域当事者交流会、ふれあいまつりなどの手伝いのほか、障がい者施設への奉仕、また保健所や他の行政機関と共に精神保健の啓発活動を行っています。毎月第4金曜日午前10時から午後3時まで雲南保健所の相談室で「こころのサロンつくし」を開いています。サロンには、こころに悩みがある人、精神当事者、家族で相談したい人が来られます。

○NPO法人 ふきのとう

地域に根差した視点で、利用者様が安心し、やりがいや楽しさを感じることが出来る施設を信条とし、就労継続支援B型事業「ふきのとう」、生活介護事業「あすなる」、相談支援事業、日中一時支援事業をしています。

「ふきのとう」では、障害のある皆様のもつエネルギーを生かすために、にたのほのおだいて仁多乃鼓太鼓のみなさんのご協力で、月1回和太鼓の練習をしています。

和太鼓の練習に全力で答えていく…それが「やる気」「勇氣」「元気」となり、自分の生き方やりがいい、心地よい場所となつていきます。皆のつなぐ手が大きな安心となり、一人ひとりの声が大きなき喜びとなり…自分の目標に向かって、自分なりの成長ができるように…これからも共に努力をしていきたいと思えます。